

**2017年、クラブレース年間総合優勝は、大荒れの紅葉レースを制した  
IRCクラスチビズル、OPENクラスビーチボーイ。**

**VICTORYクラスは コータローのオンリーワン優勝。2018年はぜひとも奮っての参加を期待！**

2017年度 年間成績表

RCクラス	3月	4月中止	関空	5月	6月	7月	ファミリーレガッタ	9月	タンタン	11月	合計得点	順位
チビズル	4		2	4	2	4	2	4	2	4	28	1
EMI	3		2	2	4	3		2	3	2	24	2
リュウセイ6	3		2	3	3	2		3		2	18	3
spirit of shiwak			2		3			2	2	3	12	4
											0	0
openA												
3月	4月中止	関空	5月	6月	7月	ファミリーレガッタ	9月	タンタン	11月	合計得点		
Heat wave	6		2	5	5	5	2	6		5	36	1
ビーチボーイ			2	6	4	6	2		2	6	28	2
海燕	4		2	3	3	3	2	3	2	4	26	3
キラキラ	5		2	3	2	2	2	4	2	3	25	4
dreamer	3		2	3	6		2	5			21	5
夢小町	1		2	2	1	3	2	2	2	2	17	6
ヤジロベイ	2			4	1	4	2				13	7
ブチスター					3		2		2		7	8
openV												
コータロー							2	2	2		6	1

11月19日、2017年のクラブ最終となる「紅葉レース」を開催。30ノットを超えるブローが吹き付ける中、2レースとも成立。その総合成績は **IRCクラス** 1位 **チビズル**、2位 **EMI**、3位 **RYUSEI 6**。 **OAクラス** 1位 **ビーチボーイズ**、2位 **ヒートウェーブ**、3位 **海燕**、4位 **キラキラ**、5位 **夢小町**。コミッティーはSPIRIT OF SHIWAKU。お疲れ様でした！



IRCクラスは、たまたま門林オーナー不在で、YAJIROBAY の中野氏・川添氏応援を得ての参戦。強烈なブローのなか、メインセイルをリーフしつつ艇をコントロール開いたチビズルが2レースとも修正1位で優勝。OPクラスはDNF続出の中、Y-23のビーチボーイが無謀とも思えるフルセイルで駆け抜け優勝。（下記はチビズルの優勝コメント・・・抜粋）

朝、クラブハウスに着くと北西の強風で海面には見渡す限り白いウサギが走りまわっていました。本日の目標を「無事に帰ってくる」と確認し出艇。迷うことなくメインは「ワンポイントリーフ」。

風速は15～20ノットと強いながら波立つ海面を照らす明るい日差しが恐怖心をぬぐい、船が波に叩かれる音と飛んでくる波しぶきが体中にアドレナリンをみなぎらせます。

スタート直後、フレッシュウインドを求めてポートタックに返し右海面に向かいます。なんとかオーバーセイルすることなく上マークを回航。ノンスピンドで下マークへ。フルメイン、ランナー仕様の先行艇がジャイビングを避けてタッキングで方向転換をする間に、リーフして軽いメインを返してジャイブ、サーフィングでスピードを上げ、その差を詰めます。先行するRyusei-6、EMIに続いて下マークを回航、その後、順位はそのままだに2上を回りフィニッシュ、第1レースが無事終了。

この強風では、第2レースはキャンセルと思いきや「第2レースのスタートは11時30分でーす」のアナウンス。メインをツーポイントリーフに変更して、スタート。Max30ノットの風を受け強風をものともせず素晴らしい走りを見せるオープンクラスのビーチボーイズと絡みつつ、EMI、Ryusei-6を追う展開。途中、ジブ裏の他艇に気づくのが遅れてヒヤリとする場面もありましたが、トラブルもなくフィニッシュすることができました。強風の中でレース運営にあたっていただいた、コミッティーの皆様から感謝いたします

Chibi ZuluIII クルー 葉師寺 徹



